

電気料金値上げ等に係る要望書

現下の歴史的な円高水準の下、企業活動を取り巻く環境は一段と厳しさを増しており、企業においてもコストダウンに向け、鋭意努力をしているところがあります。

また、本市においては、行政活動において景気の悪化等により税収の伸びが期待できない昨今の厳しい財政状況のなか、コスト縮減に向けた行政改革の徹底により、多様化する行政サービスの水準維持を図っている状況にあります。

こうした中、貴社が経営悪化を理由に一方的に電気料金の値上げを発表されたことは極めて遺憾であり、市民、市内企業に到底理解が得られる状況にはありません。

電力市場は、東京電力以外の民間事業者より電力供給を受けることが現実的に困難な状況であり、電気料金の大幅な値上げは企業活動や行政活動のコスト上昇へ直結し、地域経済に甚大な影響を与えることは必至であります。

さらには、行政サービスの低下や産業の空洞化、雇用環境の悪化など、地域経済の疲弊を招く恐れがあり、安易に容認できるものではありません。

については、下記事項において特段の措置を講じられますよう、強く要望します。

記

1. 経営合理化について迅速に断行するとともに、経営についての説明責任を果たすこと。
2. 電気料金の値上げについて、具体的な根拠を明確に開示するとともに、大幅な値上げについて根本的に見直すこと。

平成24年2月23日

東京電力株式会社 取締役社長 西澤俊夫 様

埼玉県戸田市長 神保国男

